

家庭クラブ通信

1月号



発行/愛媛県立川之江高等学校家庭クラブ

① みきゃんからの年賀状

家庭クラブでは、地域の活性化に貢献している「みきゃん」に毎年、年賀状を送っています。年賀状では水引シトラスリボンにみきゃんのキーホルダーを付けて文化祭で販売したことを報告しました。すると、みきゃんからも川高家庭クラブに年賀状が届きました。「愛媛のことをもっと知ってもらえるようきゃんばるけん、今年も応援よろしくねえ」



② 若者世代の減塩推進スキルアップ教室

家庭クラブ通信 11月号で案内していた「若者世代の減塩推進スキルアップ教室」が12月19日、保健センターで行われ、本校から9名が参加しました。今年は家庭クラブ委員以外の自主的な参加者が増えました。実習後、食に関する進路を考えている人は、保健センターの職員に積極的に進路に関する相談を行っていました。

☆献立の紹介☆

「バターライス」塩分 1.2g、「イタリアンチキンソテー」塩分 1.8g、
「じゃがいものアンチョビマヨサラダ」塩分 0.7g、
「ふわふわ卵スープ」塩分 1.5g、「ヨーグルトのいちごソース」塩分 0.1g



できあがり

☆「若者世代の減塩推進スキルアップ教室」に参加して☆

- ・初めての参加で不安でしたが、優しく分かりやすく教えてくださったので、おいしいご飯を作ることができました。これからの生活、健康を意識して料理をしたいです。(1年)
- ・料理の楽しさを感じ、自分でも作ってみようと思いました。また、こういった様々な人と交流する機会があれば、参加したいです。(1年)
- ・久しぶりに減塩について考えることができました。今回を機会にもっと減塩について勉強し、日々前進していきたいと思います。(2年)

③ 「にこにこルーム」訪問

12月19日、3年文Ⅱ「子どもの発達と保育」選択者のうち、2名が代表して、親子のくつろぎスペース「にこにこルーム」を訪問し、0～3歳児と触れ合い体験を行いました。事前に作ったクリスマスブーツをかたどった飾りをプレゼントし、紙芝居の読み聞かせを行いました。

☆「にこにこルーム」を訪問して☆

- ・近くに小さい子どもがあまりいないので、久々に触れ合うことができよかったです。
- ・赤ちゃんのだっこを人形で練習していましたが、実際にするとしたら、難しかったし、緊張しました。子ども達も始めは緊張した様子でしたが、時間が経つにつれて、心を開いてくれて、手をつないだり、一緒に遊んだりできました。よい体験ができました。



「にこにこルーム」は NPO 法人「にっこりーの」が運営しています。10月には 105 の代表生徒も訪問し、触れ合い体験や地域の子育て支援についての調べ学習にも協力してくださいました。将来子どもに関する職業を志望する人で触れ合い体験に興味のある人は家庭科の先生まで。(ただし、コロナの影響により人数制限や実施できないことがあります。)



105 代表生徒の体験

④ 県連盟より募金の報告とお礼

10月号で文化祭シトラスリボンキーホルダーの収益金を歳末たすけあい募金にさせていただいた報告を行いました。県下の学校から計 **407,353 円** の募金が集まったと愛媛県連盟より報告とお礼がありました。改めてご協力ありがとうございました。